

HOPE^{plus}

【市立芦屋病院だより】



コロナ禍でも 受けよう! がん検診・健診

人間ドックセンター長 **渡部 和子** わたなべ かずこ



ドック
ランチ

コロナを理由に、がん検診や健診の受診を控えていますか? 日本人の2人に1人ががんになる時代。受診間隔を引き延ばすことで、早期発見の機会を逃してしまう可能性があります。また、健診(特定健診)は生活習慣病の重症化予防のために必要です。

コロナ禍でも定期的に、がん検診・健診を受けましょう。また、自覚症状がある場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

人間ドックのご案内

月曜から金曜 1日6名 8時半受付 **2週間までに要予約**

人間ドックでは、基本検査として75項目以上の検査を受けることが可能です。がんだけでなくさまざまな病気を早期発見し、治療・予防することができます。検査後は医師と面談で直接結果説明をうけることができ、健康に関する相談やアドバイスをうけることができます。

今年度から鎮静下で胃カメラを受けていただけるようになりました! [要別途申込]

各種健診・がん検診のご案内

月曜から金曜 8時半受付 **1週間までに要予約**

協会けんぽ生活習慣病健診、医師国民健康保険組合健診受診の方はドックオプション検査を受けることができます。特定健康診査、後期高齢者医療健康診査、雇用時健診等も受け付けています。

芦屋市にお住まいの方には人間ドック検査料助成 25,000円

- 対象**
- 35歳以上芦屋市国保加入者
→ 市役所保険課管理係 **TEL. (0797) 38-2035**
 - 後期高齢者医療制度加入者
→ 市役所保険課後期高齢者医療係 **TEL. (0797) 38-2037**

市外の方には、ふるさと寄附金の記念品として費用一部助成等がお選びいただけます。

ー 受診者の方はー

- 駐車場無料
- 病院ネットワークバス (無料) もご利用ください

南芦屋浜病院 7:55 →
福祉センター 8:05 →
セントマリクリニック 8:15 →
芦屋病院到着 8:25



あしや 日曜健康診断

～平日は忙しい方のために～

日時 令和4年10月30日(日)

午前9時から午前11時30分

場所 市立芦屋病院 外来棟3階

がん検診

- 肺がん検診 ● 胸部CT検査 ● 腹部超音波検査 ● 大腸がん検診
- 子宮頸がん検診 ● 婦人科超音波検査 ● HPV検査 ● 乳がん検診(エコー)
- 乳がん検診(マンモグラフィー) ● 肝炎ウイルス検診 ● 抗ピロリ抗体検査
- 前立腺がん検診 ● 腫瘍マーカー

生活習慣病健診ほか

- 特定健康診査 ● 後期高齢者医療健康診査 ● 頸動脈超音波検査 ● 骨密度検査
- 腹部内臓脂肪測定 ● 甲状腺検査 ● リウマチ検査 ● 睡眠時無呼吸症候群検査

※芦屋市の検診無料クーポン券を利用できますので、お持ちの方は当日必ずご持参ください。
※お申し込みは10月21日までお願いします。

上記のお申し込み、お問い合わせは

TEL. (0797) 31-2156

医事課検診担当
(平日午後2時～4時半)



詳しくは病院ホームページをご覧ください。
こちらのQRコードが便利です!

循環器内科の紹介

循環器内科 部長 きたがわ やすお 北川 泰生

循環器内科は、息切れやむくみ、胸痛、動悸、ふらつき、日中の眠気などの症状に対応し、高血圧、高脂血症などの生活習慣病や心不全、虚血性心疾患、深部静脈血栓症、不整脈、睡眠時無呼吸症候群などの診断と治療を行っています。

昨今、“心不全パンデミック”といわれるように高齢者を主に心不全患者が年々増加しています。当院では、多職種で心不全チームを結成し、患者さんの生命予後や生活の質(Quality of life)を改善し、心不全の最終段階で患者さんの意志に基づいた緩和的治療も行っています。

虚血性心疾患については、運動負荷心電図や心エコー検査のほかに2019年に導入された64列CTにより鮮明な冠動脈評価と心機能解析が可能になっています。

睡眠時無呼吸症候群は、夜間睡眠中に息が止まり、日中の眠気やいびきをきたす病気で、高血圧や心不全、脳卒中との強い関連があるといわれています。自宅で可能な簡易睡眠モニター、一泊入院での終夜睡眠ポリグラフ検査を行い、必要な方に持続陽圧呼吸療法(CPAP)を行っています。

また、徐脈性不整脈に対してMRI対応のペースメーカー留置術を施行しており、ペースメーカー留置の方もMRI検査が可能です。

当科は厚生労働省指定オンライン診療研修を修了し、条件が整えばオンライン診療も行う予定です。今後とも患者さんに丁寧で信頼される循環器診療を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



心不全チームの紹介

看護師 きむら ふみえ 木村 史絵



(写真 後方左より) 薬剤師 看護師 伊阪主任医長
(写真 前方左より) 北川部長 木村看護師

心不全は入退院を繰り返すたびに病状が進行し悪化します。悪化を防ぐためには、なるべく入院しないように日常生活で心不全の管理を行うことが大切です。

当院の心不全チームは2016年に発足し6年目を迎えました。メンバーは循環器内科医師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士・臨床心理士・退院調整看護師・病棟看護師という多職種で構成されています。チームの目標は「急性病態を速やかに改善し、機能低下を最小限に留めること」「心不全患者が地域で適切に療養できるように多職種で支援すること」です。この目標に向けて治療と併せて生活面も評価し、療養生活に必要な支援につながるよう活動しています。

心不全は高齢者に多い病態です。当院の心不全患者の平均年齢も85歳を超え90歳や100歳の方も珍しくありません。

何らかの理由により、自分の意見を伝えられなくなるということは十分起こります。将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて本人を主体に、そのご家族や近い人、医療・ケアチームが繰り返し話し合いを行ない、本人による意思決定を支援するプロセスをACP(アドバンス・ケア・プランニング)と言います。自分はどうしたいか、どうして欲しいかを自分で述べられるうちに、日頃から近い人と話をしておくことは非常に重要なことです。

当チームでも心不全の病態と患者さんの特徴を踏まえ、ACPの取り組みを行っています。



市立芦屋病院 無料Wi-Fiサービス開始



令和4年4月1日より、当院を利用される方の利便性向上のため、全棟において**無料Wi-Fiサービス**をご利用いただけます。詳しくは病院ホームページまたは院内掲示にてご確認ください。

ねっと版糖尿病教室のお知らせ

閲覧自由

現在集合型糖尿病教室開催は中止しております。

そこで、糖尿病療養について

【ねっと版糖尿病教室】として情報発信をしております。
www.ashiya-hosp.com/kyoushitsu/tounyou.html



QRコードは
こちらです

事業管理者のつぶやき

市立芦屋病院 事業管理者 佐治 文隆

医学博士

「末は博士か大臣か」という言葉があります。子供の将来を嘱望して、期待を込めて使われる言葉で、明治の初め頃が起源です。維新で武家社会が消滅し、一が政治家になって大臣を目指すこと、二が学問を極め学者になること、三が軍人で大将となることなどと、出世の価値観が大きく変わったことから生まれました。しかし、在任中の功績が評価され国葬で送られる総理大臣であっても、いわゆる「モリ、カケ、サクラ」問題が種々の疑惑を呼んで取り沙汰されるなど、「大臣」が果たして今も子供たちの憧れのかどうかは疑問です。一方「博士」の方は、わが国のノーベル賞受賞者の多くが博士号保持者であるのは事実ですが、授賞はあくまで優れた研究内容に対してであって、「博士」は必要条件ではありません。「末は博士か大臣か」はもはや死語と言われる所以でしょう。

私たちの医療分野のジョークに、「学位（博士号）は足の裏に付いたメシ粒」という表現があります。そのころは「取らないと気持ちが悪いが、取っても食えない」です。大学病院で一定期間、研究や診療に従事する医師の多くは学位を取得し、「医学博士」になります。したがって「博士」の中でも「医学博士」の数は圧倒的に多いのですが、収入等には結びつきません。「取っても食えない」わけです。かく言う私も「取らないと気持ちが悪い」ので学位は修得しています。私の学位記は山村雄一大阪大学総長より授与されました。授与式では多数の医学博士に混じって一人の法学博士がおられ、大阪大学法学部教授を定年退官後にライフワークを完成させた論文で学位を修得されたとのことでした。山村総長は挨拶でこのことに言及され、文科系の学位の重みを医学博士たちに示され、今も記憶にしっかりと留まっています。

私自身は名刺に「医学博士」を記載しておりませんが、

英文の名刺には M.D.(Medical Doctor, 医師)と Ph.D.(Doctor of Philosophy, 博士)を加えています。欧米では M.D. のハードルが高いので、M.D. > Ph.D. の感じで、「M.D. で十分なのに Ph.D. まで持っているのか」と不思議がられたこともあります。いずれにしろドクターの肩書きはかなり尊敬してくれます。英語で挨拶や呼びかけの際に、相手の名前と敬称を使うのは丁寧な言葉遣いになります。名前がわからなくても職業がわかっているれば、言葉の最後に「Nurse」「Doctor」などと付け加えると敬語になります。もっともこれも何でもかんでもそうかといえば、必ずしもそうではないのが英語とくにイギリス英語の難しいところです。(新井潤美著「英語の階級—執事は『上流の英語』を話すのか?」講談社選書メチエ)

イギリスでは同じ医師でも内科医と外科医では敬称が違います。内科医は「ドクター(Dr)」ですが、外科医は「ミスター/ミセス/ミス/ミズ(Mr/Mrs/Miss/Ms)」と区別されます。中世では理髪師が歯科医や外科医を兼ねていて、内科医は大学で医学博士を取っていたことから、内科医が外科医より地位が上に見られていた名残かもしれません。しかし、18 世紀後半には外科技術が飛躍的に進歩し、同時に外科医の地位も向上し、今では外科医の「ミスター」は誇るべき敬称となっています。したがってイギリスで医師に話しかけるときは「ドクター」「ミスター」の使い分けでプライドを傷つけないように注意しなければなりません。その点「〇〇先生」と言っておけば間違いのない日本は楽ですね。もっとも「先生と言われるほどの馬鹿でなし」とも言いますが・・・。

(2022.10.1)

事業管理者のつぶやきについてはホームページにも連載しておりますのでぜひご覧下さい。

市立芦屋病院 ご案内



※ 病院ネットワークバスもご利用ください 無料

交通案内

JR 芦屋駅、
阪急芦屋川駅から

タクシー
約7分

バス
約25分
JR芦屋駅、阪急芦屋川駅のりば2番

徒歩
約30分

市立芦屋病院の理念

病院理念

あい(愛)・しあわせ(幸福)・やさしさ(優しさ)

基本理念

芦屋市の中核病院として 地域社会に貢献します
患者の意思を尊重し 最善の医療と癒しを提供します



日本医療機能評価機構 認定施設(3rd G: Ver. 2.0 一般病院2)

市立芦屋病院

〒659-8502 芦屋市朝日ヶ丘町39-1
TEL:0797-31-2156 FAX:0797-22-8822
ホームページ <http://www.ashiya-hosp.com>